

部活動の地域移行について

【問13-1】休日(土・日・祝)の部活動に関するきまり(○は1つ)

学期中における休日(土曜日、日曜日及び祝日を指します。)の部活動に関するきまりの有無について、該当する番号を1つお答えください。

ア 運動部	(n/%)	中学校			高等学校							
		全体 n446	公立 n414	私立 n32	全体 n370	公立 n274	私立 n96					
<学校としてきまりがある> 1.大会に参加する場合を除き、原則として休日は全て部活動を行わない	4	0.9	2	0.5	2	6.3	1	0.3	0	0.0	1	1.0
2.連続する休日に部活動を行う場合は、原則として部活動を行わない日を1日以上設けることとしている(土日のいずれか、又は3連休の1日以上は休養日)	174	39.0	172	41.5	2	6.3	30	8.1	23	8.4	7	7.3
3.休日に部活動を行う場合は、各部の年間・月間の活動計画により、休日に部活動を行う頻度等を承認している	60	13.5	58	14.0	2	6.3	42	11.4	31	11.3	11	11.5
4.学校としてきまりを設けている(その他)	131	29.4	119	28.7	12	37.5	99	26.8	76	27.7	23	24.0
<学校としてきまりがない> 5.顧問に任せている	70	15.7	56	13.5	14	43.8	174	47.0	127	46.4	47	49.0
6.生徒の自主性を尊重している	2	0.4	2	0.5	0	0.0	11	3.0	7	2.6	4	4.2
7.学校としてきまりを設けていない	4	0.9	4	1.0	0	0.0	11	3.0	9	3.3	2	2.1
無回答・無効回答者数	1	0.2	1	0.2	0	0.0	2	0.5	1	0.4	1	1.0

イ 文化部	(n/%)	中学校			高等学校							
		全体 n446	公立 n414	私立 n32	全体 n370	公立 n274	私立 n96					
<学校としてきまりがある> 1.大会に参加する場合を除き、原則として休日は全て部活動を行わない	5	1.1	3	0.7	2	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2.連続する休日に部活動を行う場合は、原則として部活動を行わない日を1日以上設けることとしている(土日のいずれか、又は3連休の1日以上は休養日)	148	33.2	146	35.3	2	6.3	30	8.1	23	8.4	7	7.3
3.休日に部活動を行う場合は、各部の年間・月間の活動計画により、休日に部活動を行う頻度等を承認している	56	12.6	54	13.0	2	6.3	41	11.1	30	10.9	11	11.5
4.学校としてきまりを設けている(その他)	127	28.5	116	28.0	11	34.4	100	27.0	77	28.1	23	24.0
<学校としてきまりがない> 5.顧問に任せている	69	15.5	55	13.3	14	43.8	175	47.3	127	46.4	48	50.0
6.生徒の自主性を尊重している	2	0.4	2	0.5	0	0.0	10	2.7	7	2.6	3	3.1
7.学校としてきまりを設けていない	6	1.3	6	1.4	0	0.0	11	3.0	9	3.3	2	2.1
無回答・無効回答者数	33	7.4	32	7.7	1	3.1	3	0.8	1	0.4	2	2.1

スポーツ庁「平成29年度運動部活動等に関する実態調査報告書」

質問時使用パネル

令和4年7月25日
特定分野に特異な才能のある児童生徒に
対する学校における指導・支援の在り方等
に関する有識者会議（第12回）
資料 1 - 1

特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する
学校における指導・支援の在り方等に関する有識者会議
審議のまとめ（素案）

～多様性を認め合う個別最適な学びと協働的な学びの
一体的な充実の一環として～

令和4年7月25日
特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する
学校における指導・支援の在り方等に関する有識者会議



質問時使用パネル

朝霞市パラリンピック・デフリンピック参加選手奨励金交付式を行いました

印刷ページ表示 大きな文字で印刷ページ表示 更新日：2022年4月15日更新

朝霞市パラリンピック・デフリンピック参加選手奨励金交付式を行いました

4月15日（金曜日）、第24回夏季デフリンピックにバドミントン日本代表選手として出場する市内在住の沼倉昌明選手、沼倉千紘選手、長原茉奈美選手に対して、富岡市長から、令和4年度から新たに創設された「朝霞市パラリンピック・デフリンピック参加選手奨励金」が授与されました。

2021年12月5日～21日にブラジルのカシアス・ド・スルで行われる予定だった第24回夏季デフリンピックは、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となり、2022年5月1日～15日に開催されることとなりましたが、選手の皆さまから、これまでの練習環境やデフリンピックの抱負についてなどを話していただきました。

沼倉昌明選手、沼倉千紘選手、長原茉奈美選手、これまでの練習成果を思う存分発揮できるよう応援しています！



写真は左から沼倉昌明選手、沼倉千紘選手、長原茉奈美選手



江戸川区スポーツ夢基金事業

世界を目指すアスリートを強力サポート

区では、オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会、デフリンピック競技大会、スペシャルオリンピックス世界大会での活躍を目指しているアスリートに対して、競技活動をサポートする活動支援金を交付しています。交付対象選手の選定および活動支援金額は、江戸川区スポーツ夢基金運用認定委員会を経て決定いたします。

主な対象者

- 日本オリンピック委員会および日本パラリンピック委員会の強化指定選手
- 国内各競技団体の強化指定選手または育成指定選手
- 世界大会における日本代表選手
- 世界大会や全国大会などにおいて顕著な成績を収めている方

(注) 上記に加え、原則として当該年度の4月1日時点から江戸川区に住所を有している方



質問時使用パネル